

「さっぽろまちづくりパートナー協定」協定書

札幌市（以下「甲」という。）と、社団法人札幌青年会議所（以下「乙」という。）は、それぞれが有する資源を有効に活用し、産官相互の連携と協力を基盤に、市民と一体となって、札幌市の一層の発展と飛躍を目指し、共にまちづくりに取り組むパートナーとして次のとおり協定を締結する。

（目的）

第1条 甲と乙は、相互の連携を更に強化しながら、それぞれが有する機能を効果的に発揮することにより、市民の力みなぎる、文化と誇りあふれる札幌のまちづくりに寄与することを目的とする。

（連携の範囲）

第2条 甲と乙は、本協定に基づき、次の各号に掲げる事項について緊密な連携を図るとともに、具体的な取組を一体となって実施するものとする。

- （1） まちづくり活動団体の力を生かすまちづくり
- （2） 国際交流を通じた札幌の魅力を発信するまちづくり
- （3） 未来を担う子どもたちが豊かな心でふれあいを大切にするまちづくり
- （4） 真摯な情熱を結集し、豊かな風土資産を生かした活力あるまちづくり
- （5） その他両者の協議により決定した事項

（連携の実施）

第3条 本協定に関わる連携の実施に当たり、甲と乙の間で、詳細な取り決めなどが必要となる場合は、別途協議の上、覚書などを締結できるものとする。

（有効期間）

第4条 本協定の有効期間は、本協定締結の日から起算して1年間とし、期間満了の1月前までにいずれかの当事者から更新しない旨の意思表示がなされない限り、本協定は同一条件で更に年間更新されるものとし、以後も同様とする。

（その他）

第5条 本協定の運用等に疑義が生じた場合は、両者において協議し、決定するものとする。

この協定の証として、本協定書を2通作成し、それぞれ署名の上、各自1通を保有するものとする。

平成23年2月15日

札幌市中央区北1条西2丁目
甲 札幌市
札幌市長

上田文雄

札幌市中央区北1条西2丁目
乙 社団法人札幌青年会議所
理事長

北嶋 仁